

日本ペプチド学会 市民フォーラム 2017

「生命を支えるアミノ酸・ペプチド～病気と細胞受容体」

会期：2017年11月19日（日）13：30～16：30

会場：I-site なんば（大阪府立大学サテライト）

地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ徒歩約7分

参加費：無料

主催：日本ペプチド学会

共催：大阪府立大学21世紀科学研究センター・ケミカルバイオロジー研究所

松井 久典（武田薬品工業株式会社）

「アミノ酸・ペプチドと創薬（仮）」

伊東 祐二（鹿児島大学大学院理工学研究科）

「ペプチドと抗体から作られる新しいバイオ医薬品」

松島 綾美（九州大学大学院理学研究院）

「現代社会のリスクサイエンスとホルモンの受容体」

佐藤 毅（京都薬科大学）

「細胞の外から内への情報伝達のしくみ

-受容体型チロシンキナーゼの活性化機構-

■市民フォーラム ホームページ
<https://www.peptide-soc.jp/jps54/>
■I-siteなんば ホームページ
<http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/>

■お問い合わせ
第54回ペプチド討論会事務局
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
（代表：大阪府立大学 藤井郁雄）
TEL：072-254-9834、FAX：072-254-9834
E-mail：jps54@b.s.osakafu-u.ac.jp

